

広報 北広島 2017.4



特集

- ◆北広島のまちづくり
- ◆子ども夢チャレンジ応援事業報告

特集

# 北広島の まらづくり

平成29年度の予算が市議会第1回定例会で可決されました。  
予算の概要と主な事業をお知らせします。

## 平成29年度予算の概要

平成29年度は7月に市長選挙が行われることから、市政運営の基本となる人件費や扶助費などの経常的な経費を主とした骨格予算にしました。

しかし、行政の継続性や緊急的な課題への対応などに配慮する必要があります。計画的に実施している継続事業、地域活性化や雇用対策といった緊急に進めなければならぬ事業などは、予算に組み入れました。

また、社会福祉や子育て支援、学

校給食の公会計化を含めた教育環境充実のほか、地方創生関連事業にも引き続き取り組みます。

市には、一般会計と5つの特別会計、水道事業会計（企業会計）の合わせて7つの会計があります。

一般会計とは、福祉や教育をはじめめとする基本的な費用を経理するものです。今年度の総額は250億3636万円で、昨年度の当初予算と比べ0.3%減少しました。

特別会計とは、特定の経費を一般のものとは区別して処理するもので、

◆会計別予算額

会計名	平成29年度 当初予算額	平成28年度 当初予算額	増減	増減率 (%)	
一般会計	250億3,636万円	251億0,530万円	-6,894万円	-0.3	
特別会計	国民健康保険	76億3,004万円	-2億2,076万円	-2.8	
	下水道	20億5,809万円	-1億6,410万円	-7.4	
	霊園	7,204万円	6,337万円	867万円	13.7
	介護保険	42億1,176万円	42億1,509万円	-333万円	-0.1
	後期高齢者医療	8億3,500万円	7億5,244万円	8,256万円	11.0
	小計	148億0,693万円	151億0,389万円	-2億9,696万円	-2.0
水道事業会計	17億8,752万円	18億1,415万円	-2,663万円	-1.5	
合計	416億3,081万円	420億2,334万円	-3億9,253万円	-0.9	

国民健康保険事業特別会計などがあ  
ります。今年度の総額は148億6  
93万円で、2.0%減少しました。  
水道事業会計とは、水道に関する  
費用を経理するものです。今年度の  
総額は17億8752万円で、1.5%  
減少しました。  
全ての会計の総額は416億30  
81万円で、昨年度の当初予算と比  
べ0.9%減少しました。

## 平成29年度 一般会計の概要

### 歳入

総額 250億3,636万円

総額 250億3,636万円

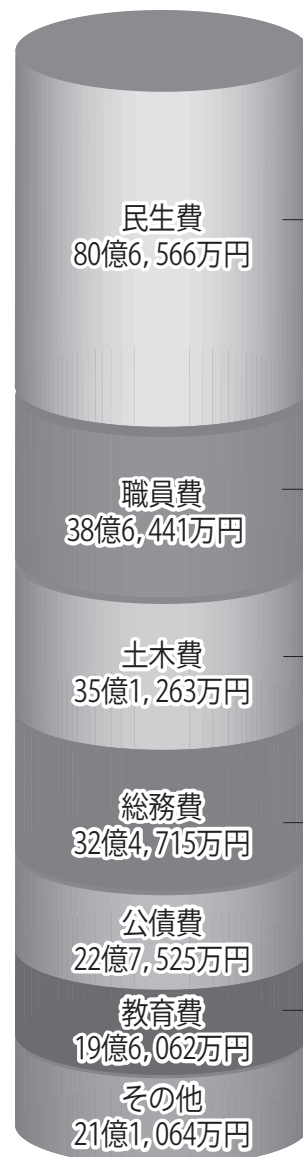
### 歳出

固定資産税と軽自動車税の増、市民税と市たばこ税の減を見込みました。市税収入全体では昨年度予算と比べて、約4,000万円増加しています。

地方消費税交付金などの減により、約1億3,000万円の減を見込みました。

建設事業債の減、臨時財政対策債の増により、約1億8,000万円の減を見込みました。

\*臨時財政対策債とは、地方の財源不足を補てんするため、特例的に認められる地方債です。一時的に市債として発行し、後に全額が地方交付税として国から交付されます。



福祉関連や子育て支援、医療費関連などの経費を計上しました。

市職員の給与や社会保険料などを計上しました。

道路や公園の整備・修繕、市営住宅の建て替えなどの経費を計上しました。

新庁舎建設や市長選挙、地方創生などの経費を計上しました。

学校給食の公会計化や大曲ファミリー体育館改修などの経費を計上しました。

(千円単位以下は四捨五入などで表示)

# 北広島のまちづくり 平成29年度の主な事業

事業の一部を紹介します。  
詳しくは、市ホームページ「市役所ご案内  
→行政資料室→市の各種計画→総合計画関係  
→北広島市総合計画（第5次）推進計画  
《平成28～30年度》」をご覧ください。

## 1 定住人口の増加

### ワーク・ライフ・バランス の推進

拡大

予算額 187万円

ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の両立）の実現に向けて、セミナーやパネル展などを行います。新たに、男性従業員が育児休業を取得した企業に助成金を交付します。

### 奨学金の返還を支援

新規

予算額 3万円

市内で社会人生活を始める方の奨学金返還を支援します。平成30年度に就業し、市内に居住を予定している大学生などに向けて対象者の募集を行います。

### 大学生の市内居住を推進

継続

予算額 151万円

大学入学を機に、新たに市内の賃貸住宅に居住する学生の引っ越し費用を助成します。

### 妊婦の通院を支援

継続

予算額 642万円

安心して出産ができるよう、妊婦健診の通院費用を一部助成します。



### ファーストマイホーム 購入支援

継続

予算額 3,501万円



北広島市に  
初めて住宅を購入する方に  
50万円

市内に初めて住宅を購入し定住する50歳未満で、世帯に18歳以下の子どもがいる方に50万円を助成します。

### 子育て世帯を応援

継続

予算額 360万円

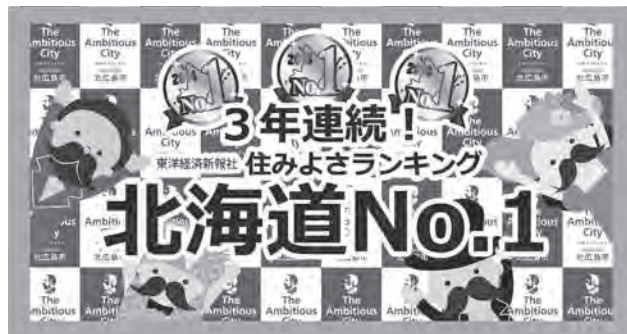
子育て世帯を応援するため、新生児1人につき1万円とファミリー・サポート・センターの利用無料券を交付します。

### シティセールスの推進

継続

予算額 555万円

住みよさランキング（東洋経済新報社）3年連続北海道第1位に輝いた当市の魅力を、インターネットや雑誌などのメディアを活用し発信します。



### 子ども夢チャレンジの応援

継続

予算額 165万円

子どもたちの将来の夢の実現に向けて、今チャレンジしてみたいことをサポートします。

### 公共交通網形成計画の作成

継続

予算額 1,162万円

持続性のある公共交通のあり方など、望ましい公共交通の形成に向けた計画を作成します。

### 小中一貫教育の推進

継続

予算額 153万円

子どもたちの確かな学力や豊かな人間性を一層高めていくため、小中9年間で連続した学びを推進します。



## 2 地域経済の活性化

### ふるさと納税返礼品の導入

新規

予算額 641万円

まちの宣伝と市を訪れる方を増やすため、ふるさと納税の返礼品を導入します。

### サイクルツーリズムの推進

継続

予算額 1,490万円

ツール・ド・キタヒロや、海外の旅行会社とメディアを招くインバウンド招へいツアーを開催するほか、ガイドマップを作成します。



### 住宅リフォームを支援

継続

予算額 1,402万円

住宅リフォーム費用の一部として、最大10万円を助成します。

### 女性のための再就職支援

継続

予算額 1,403万円

出産や育児などで仕事の空白期間がある女性を対象に、座学研修や実習を行います。

### 起業を支援

継続

予算額 501万円

起業する際に、事務所を増改築する費用の一部を助成します。

## 3 安全で安心なまちづくり

### バス運賃の助成

継続

予算額 658万円

65歳以上の運転免許証返納者と、北広島団地地区と東部地区に住む70歳以上の高齢者に市内のバス利用運賃を助成します。免許返納者は市内を運行する全路線、高齢者は北広島団地線が対象です。

\* 5月1日から受け付けを開始します。



### 空き家対策の推進

拡大

予算額 195万円

適切な管理が行われていない空家などを把握するため、実態調査とデータベース化を進めます。

### 木造住宅の耐震診断と改修を支援

拡大

予算額 380万円

木造住宅を対象として、所有者が耐震診断や改修工事を行う際に、費用の一部を助成します。



### 防災ガイドブックの改訂

新規

予算額 355万円

浸水範囲や想定震度を見直し、防災ガイドブックを改訂します。



### 除雪体制の充実

継続

予算額 6億6,143万円

冬期間の快適で安全な交通確保のため、バス路線や通学路などの除雪体制を充実させます。

### 防災資機材の整備

継続

予算額 949万円

指定避難所と福祉避難所の防災備蓄品などを整備します。

### 学校施設（体育館）の大規模改造

継続

予算額 2億7,735万円

大曲東小学校と東部中学校体育館の大規模改造工事を行います。

# このまちで大志を抱け

子ども夢チャレンジ応援事業

この事業は、市内島松でクラーク博士が残した「青年よ大志を抱け」の言葉にちなんで、市が掲げる「大志をいだくまち」を実現するため、平成28年度から開始しました。



バレエダンサー



プロゴルファー

問合せ 企画課  
(☎372-3311・内線688)

市内の小学4年〜中学3年を対象に「将来の夢をかなえるためにチャレンジしたいこと」を募集。市では、チャレンジ実現のため協力してくれる方と応募者を結びつけることにも、かかる費用のうち最大50万円を助成します。

平成28年度は、69件の応募の中から具体性や積極性、実現の可能性などの観点から3件を選考しました。



バリスタ

選ばれた3人は、事業担当者や実現に協力してくれる方と多くの打ち合わせを重ね、内容を固めていきました。

そして、大きな希望を胸にそれぞれチャレンジの日を迎えました。

慣れない環境の中、市の代表というプレッシャーもあったようですが、多くの方々の協力を得て、無事チャレンジを成し遂げました。

たくさんの方々の経験をした3人は、一回りも二回りも成長して見えました。

2月26日、チャレンジを実現した3人による報告会を芸術文化ホール活動室で行いました。市民の皆さんや学校の先生の前で、今回の経験で得たものを報告。将来の夢にかける熱い思いや協力してくれた方々への感謝の気持ちが語られました。

## 世界で活躍するバレエダンサーになりたい

チャレンジ内容	平成28年10月2日～27日、イタリアにある「インターナショナル・ダンスセンター・ディエトロ・レ・クインテ」へ短期留学
---------	-------------------------------------------------------------

今、私は夢を諦めず努力し続けることの大切さを感じています。海外留学という大きな夢をかなえる事ができたのは、バレエダンサーになりたいと思いつけたことで、チャンスを与えていただけたからだと思っています。チャレンジでは、新しい発見がたくさんあり、毎日がとても充実していました。今回の経験を生かし、夢に向かって頑張っていきたいとあらためて強く思いました。こんなすてきなチャンスを与えてくださった皆さん、そして応援してくれた皆さんに感謝いたします。ありがとうございました。



広葉中学校3年(当時)  
にしむらみゆ  
西村未夢さん



東部中学校1年(当時)  
はたみずき  
羽田瑞季さん

## 女子プロゴルファーになってmeijiカップで優勝したい

チャレンジ内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● meijiカップ表彰式に招待を受け、将来の夢をスピーチ</li> <li>● 1月5日～12日、沖縄県「ワンステップゴルフアカデミー」で技術指導を受け、現地の同世代の選手との合宿に参加</li> </ul>
---------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

meijiカップの表彰式に招待していただいたほか、冬休みに沖縄のゴルフ合宿に一人で参加しました。心細くて寂しくて涙が出て、いつもは多くの人に支えられていることに気が付きました。私は69人の夢の中から選ばれたこと、北広島の皆さんが私の夢を応援してくれていることを、いつも思いながらいろいろな努力をすることができました。皆さんに心からお礼を伝えたいです。

私が夢に向かって進む道は、たくさんの方に助けられ、見守られているのだと感じ、勇気が湧いてきます。ありがとうございました。

## バリスタになって自分の喫茶店を開きたい

チャレンジ内容	1月4日・11日の2日間、石狩市の「徳光珈琲」で、定休日に店舗を全て借り切り、コーヒーに関する知識や抽出技術、店舗経営についての指導を受けた
---------	------------------------------------------------------------------------

コーヒーにまつわる、さまざまなことを専門店で教えていただいたことで、もやもやとしていた夢が、はっきりとした目標になりました。自分の「強み」を見つけ生かすこと、いろいろな体験をして力を備えることなど、今回の経験があったからこそ得られたことが、抱えきれないほどたくさんあります。

いろいろな方に助けられてチャレンジを実現することができ、今は感謝の気持ちでいっぱいです。将来、皆さんに恩返しできたらと思います。

支えてくれた皆さん、本当にありがとうございました。



西の里中学校2年(当時)  
やぶうちはやと  
数内颯人さん

## 新たなチャレンジを募集します

平成29年度も、4月上旬から小・中学校や市ホームページを通じて、小学4年～中学3年を対象に実現したいチャレンジを募集します。

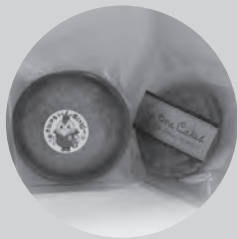
支援するチャレンジは、5月末に決定する予定です。今年度も多くの方のサポートと応援をお願いします。

平成28年度に応募のあったチャレンジを市ホームページで公開します。ぜひご覧ください。

# 菓子作りで人を笑顔にしたい



中央公民館で開かれたお菓子作り教室で指導する東さん



赤毛種を使った新作菓子



緑ヶ丘小学校の子どもたちから送られたお礼の手紙



菓子作りで地域活性化に貢献する

## 東 隆史さん

あずま・たかし  
朝日町在住。  
北広島商工会理事。  
市内で「お菓子の安寿真」を経営。  
商品には北広島にちなんだ菓子も多い。  
仕事の傍ら、地域の方々に菓子作りの楽しさを広める。  
赤毛種を使った菓子作りで北広島の  
宣伝に一役買っている。

### お菓子作り教室

1月に中央公民館で東部地区生涯学習振興会主催の「親子deお菓子作り教室」が開かれた。10組の親子が参加して、クレープ作りなどを学んだ。講師を務めたのは市内で菓子店を営む東隆史さん。丁寧な指導に参加者から「分かりやすくて、楽しかった」と好評だったそう。

昨年11月には緑ヶ丘小学校の「土曜授業」で、6年生の児童と保護者にケーキのデコレーションを指導。後日、子どもたちから手紙が届いた。「みんなで作って楽しかった。家族でおいしく食べました」などのかわいらしい言葉に頬を緩めた。「講師を依頼されたときは、自分にできるかなと迷いましたが、皆さんの喜ぶ顔を見ると、やって良かったと思いますね」と話す。これからも機会があれば、菓子作りの楽しさを多くの人に広めた

いと考えている。

### 赤毛種でまちの魅力を発信

北広島商工会の理事として商工業の発展に尽力している。平成25、26年には商工会青年部長を務め、ベンチャーキッズ事業や北広島ふれあい雪まつりの人間ボウリングなどさまざまな催しに携わった。

商工会では、明治時代に中山久蔵が北広島で寒地稲作に成功した赤毛種の米を使ったパンや菓子、発酵飲料などの商品開発を進めており、東さんも菓子の製造を依頼された。手始めに米粉で作ったのはロールケーキ「まいぴーロール」。その後、クッキーやマドレーヌなどの焼き菓子を商品化した。「赤毛種は栽培が難しく大量に生産ができません。貴重な米なので、大切に使うてほしい菓子にしよう」と心掛けています。北広島の名物として多くの人に認知され、まちの宣伝につながるというです。

### 北広島に根を下ろす

東さんが北広島に住み始めたのは、父親が店を開いた昭和62年。北広島の名や歴史から名付けた銘菓を考案する父親の姿を見て育った。長男として店を継ぐことを考え、高校卒業後、専門学校に進み菓子作りを学んだ。6年前、35歳のときに父親から店を継いだ。友人をつくり、結婚し子どもに恵まれ、まちにしっかりと根を下ろした。「ずっと住み続けているこのまちが大好きです」と話す。

今年8月に店が開店30周年を迎えるそう。「これまでの感謝の気持ちを伝えられる催しができればと考えています。このまちの子どもたちが大人になってからも、懐かしい思い出の味といわれる菓子を作っていきたいです」と笑顔を見せた。

これからも心を込めた菓子作りで、北広島を盛り上げてほしい。







NO.120

## 長い歴史の幕を閉じる現庁舎



現在、着々と建設が進む新庁舎。その横で、現在の本庁舎や第2庁舎、第3庁舎（3階建て増築部を除く）が役目を終えようとしています。

本庁舎が落成したのは町制が施行された昭和43年。同年10月には庁舎落成と町制を祝うパレードが行われました。さらに道営北広島団地の造成も決定し、まちが二重三重のお祝いムードに包まれた年でした。11月には隣に中央会館が完成。サークル活動や選挙、確定申告など、さまざまな場面で利用されました。

人口の増加に伴い事務処理が増えて庁舎が手狭になり、昭和49年に第2庁舎、54年に第3庁舎を建設。平成8年の市制施行により、役場庁舎から市庁舎に呼び名が変更。本庁舎前で閉町式と開市式が行われ、北広島市の誕生を盛大に祝いました。時は流れ平成27年。新庁舎建設工事に向け、ひと足早く中央会館が取り壊されました。

市役所の機能が新庁舎に移行後、7月ころから本庁舎などの取り壊しが順次始まる予定です。一つの時代を築いた庁舎が姿を消し、新しい庁舎がまちの歴史をつくっていきます。

共に第2庁舎(上)と第3庁舎(下)を消す、本庁舎姿を消す。

本庁舎(左)と新庁舎(右)



昭和43年、町制施行と庁舎落成を祝いました

平成8年、市制施行で市役所に名称が変りました



市制施行を祝い本庁舎前に掲げられたくす玉



平成27年に取り壊された中央会館



## まめ記者

元気な双葉っ子を目指した書記局の取り組み



双葉小学校6年 後藤岳さん (児童会長)

後期児童会では、「元気ボックス」という新しい企画を実行しました。これは、学校で元気になったことを紙に書いて「元気ボックス」に投函し、それをお昼の放送で発表するというものです。誰かが元気になったことを聞いて、みんなも元気をもらったと思います。

また、クラスに質問をする「質問ボックス」という新しい企画も実行しました。質問したいことを書き、「質問ボックス」に入れると放送で発表され、質問されたクラスは回答します。お互いのクラスのことを知り、仲が深まったと思いました。

以前から続いている「忘れ物0運動」や「あいさつ運動」も引き継ぎ、頑張っています。これからも元気な双葉小学校を目指して頑張ります。

\*記事は3月当時の内容です。



元気に活動しています

# 高齢者を支援するサービス

問合せ 高齢者支援課  
(☎372-3311・内線805)

高齢者の皆さんが明るく健康に暮らしていくための、さまざまなサービスがあります。介護保険以外の在宅福祉サービスを紹介します。

## ◆自宅で暮らす高齢者のためのサービス

サービス名・対象	内容	問合せ
<b>配食サービス</b> 食事を作るのが困難で、家族からの支援が受けられない高齢者か障がい者だけの世帯	夕食の弁当を届けます 1食400円、年末年始を除き毎日利用できます	高齢者支援課 内線805
<b>訪問理容サービス</b> 寝たきりの高齢者か、重度の身体障がい者	理容師が訪問して散髪します 1回1,000円、年6回まで利用できます	
<b>紙おむつの購入費助成</b> 常時紙おむつを使用している寝たきりか重度の認知症高齢者、重度の身体・知的障がい者	市内の薬局などで使用できる紙おむつ購入助成券を交付します <b>年間交付限度額</b> ●住民税課税世帯＝3万円 ●非課税世帯＝6万円	
<b>高齢者等地域見守り</b> 1人暮らしの高齢者が障がい者	新聞配達員や郵便局員が、配達・集金で訪問したときに、新聞がたまっているなど普段と様子が違うと感じたら、高齢者支援課に連絡します	
<b>テレホンサービス</b> 1人暮らしの高齢者	ボランティアが電話します。日常生活で困っていることなどを話してください。料金は無料です	
<b>おためし在宅サービス</b> 要介護認定を受け、介護保険施設や医療機関に入所・入院している高齢者	在宅での生活を目指して一時帰宅するときに、介護保険の居宅サービスと同様のサービスが受けられます。自己負担は、かかった費用の1割か2割です *助成限度額があります。	
<b>緊急通報システム</b> 近隣にお住まいの緊急協力員を確保できる1人暮らしの高齢者か重度の身体障がい者で、持病がある方	急病などの緊急事態を通報できる装置や、ペンダント型発信機を貸し出します。熱・煙・ガスセンサーも一緒に取り付けることができます。所得に応じて自己負担があります	地域支え合いセンター ☎378-4277
<b>除雪サービス</b> 除雪が困難な低所得の高齢者か重度の身体障がい者だけの世帯	玄関から公道までの、通路を除雪します *詳しくは、本紙10月1日号でお知らせします。	
<b>高齢者日常生活用具の給付</b> 防火などに配慮が必要な1人暮らしの高齢者	電磁調理器や火災警報器、自動消火器を給付します。所得に応じて自己負担があります	
<b>救急情報キット・エルフィンボタン</b> 高齢者だけの世帯か、次のいずれかに該当する方 ●身体障害者手帳か療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかを持っている ●特別児童扶養手当か特別障害者手当、障害児福祉手当のいずれかを受給している ●障がい福祉サービス等、自立支援医療、特定疾患医療のいずれかの受給者証を持っている ..... :平成29年度から新たに、65歳以上で配布を希望する方も対象になりました	持病や飲んでいる薬の内容などを記入して、冷蔵庫に保管するケースです 緊急時に話ができない状況でも、駆け付けた救急隊員などに必要な情報を伝えられます	
<b>車いすの無料貸し出し</b> 一時的に車いすが必要な方	最長6カ月間、無料で貸し出します	
<b>日常生活の自立支援</b> 日常生活で、判断に不安がある高齢者か障がい者	生活支援員が自宅を訪問し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などの支援をします。1時間1,200円と生活支援員の交通費がかかります	成年後見センター ☎378-4285
<b>成年後見センター</b> 成年後見制度に関心がある方や利用を考えている方	制度利用の相談や申し立て手続きの助言をします 講座や市民後見人の養成なども行っています	

サービス名・対象	内容	問合せ
<b>移送サービス</b> 要介護4以上か、下肢か体幹に重度の障がいがある、移動に車いすなどを利用し、ホームヘルパーの介助が必要な方	市が指定する地域内の医療機関に通院するときや、入・退院、施設入所、補装具の判定のために移動するときに利用できます。行き先によって、1回250～1,000円がかかります	福祉課 内線665
<b>家庭ごみの庭先収集</b> 要介護認定を受けているか身体障害者手帳をお持ちで、自分でごみステーションまで運べず、支援も受けられない方	自宅の玄関先から、ごみを収集します	環境課 内線826
<b>ごみ袋の助成</b> 紙おむつの購入費助成を受けているか、要介護4以上で常時紙おむつを使用している方	指定ごみ袋を交付します	環境課 内線827



## ◆高齢者の家族を支援するサービス

サービス名・対象	内容	問合せ	
<b>認知症高齢者等SOSネットワーク</b> 外出したまま自宅に戻れなくなる恐れがある高齢者が障がい者	行方不明になったとき、地域の協力を得て早期発見・保護するためのものです 方が一に備えて、事前の登録をお勧めします	高齢者支援課 内線805	
<b>いどころ発信システム導入費の助成</b> 外出したまま自宅に戻れなくなる恐れがある40歳以上を介護する方	居場所を確認できる、検索システム端末機を導入する費用を助成します 限度額は7,000円です		
<b>介護する家族のための講座</b> 家族を介護している方、介護に関心がある方	介護についての勉強会や情報交換をします	高齢者支援課 内線811	
<b>認知症支え合い事業</b> 認知症の方か、認知症の疑いがある方	市が開催する養成講座を受講した認知症支え合い員が訪問して、話し相手や見守りをします 自己負担は1回300円で、週1回2時間以内の利用ができます	地域支え合いセンター ☎378-4277	
<b>認知症カフェ（おれんじカフェ）</b> 認知症の方と家族、認知症に関心がある方	情報交換やレクリエーションなどをして過ごします *介護や医療の専門職員に相談できます。 *参加料がかかります。	高齢者支援課 内線811	
<b>名称</b>	<b>会場</b>	<b>日時</b>	<b>問合せ</b>
西の里おれんじカフェ	西の里会館 (西の里南1丁目2-2)	第2水曜 午後1時30分～3時30分	聖芳園 ☎375-3126
東部北おれんじカフェ	ライフサポート北広島 (共栄町4丁目11-1)	第2土曜 午後1時30分～3時30分	グループホーム共栄の郷 ☎372-7055
おれんじカフェ さんぼみち	デイサービストロロの森 (大曲緑ヶ丘1丁目14-27)	第1日曜 午前10時～午後1時	デイサービストロロの森 ☎376-2203
星槎道都大学 カフェいこーよ	広葉交流センター (広葉町3丁目1)	第3土曜 午前10時～正午	星槎道都大学 ☎372-3111

## ◆生きがいと社会参加

サービス名・対象	内容	問合せ
<b>ミニデイサービス・地域お茶の間</b> 高齢者	家に閉じこもらず、周りの人と触れ合いながら地域で暮らし続けるための市民の自主的な取り組みです。生きがいづくりや心身機能を維持・向上するためのゲーム、体操、手芸などがあります	高齢者支援課 内線805
<b>ふれあい温泉入浴助成</b> 65歳以上の方 対象の温泉施設 ● 竹山高原温泉（富ヶ岡） ● 札幌北広島クラッセホテル楓楓（中の沢） ● 里の森天然温泉森のゆ（西の里。パークゴルフ場利用者の温浴施設）	1回300円を助成する温泉入浴助成券を交付します *助成券は、温泉施設で交付します。自動車運転免許証や健康保険証など、住所・氏名・年齢が確認できるものをお持ちください。12枚つづりで全施設共通です。	
<b>助成券の交付は年1回に限ります</b>		
<b>長寿祝い金</b> 満100歳の誕生日を迎えた方	祝い金を贈呈します	

### 新庁舎の内覧会

平成27年8月から整備を進めてきた市役所新庁舎が、いよいよ完成します。新庁舎での業務開始に先立ち、内覧会を開催します。

**日時** 5月7日(日) 午後1時30分～4時

**内容** 新庁舎の1階・2階・5階(予定)の見学

\*直接、会場に来てください。

\*駐車場には限りがあります。できるだけ公共交通機関で来てください。

### 団体での見学

職員が新庁舎を案内します。

**対象** 町内会など、5人以上の団体・グループ

**日時** 5月10日(水)～6月30日(金)の平日 午前10時～午後4時

\*1組当たり1時間程度です。

\*会議などで、見学できない部屋がある場合があります。

**申込み** 4月10日から、電話で総務課



(イメージ図)

### 市民参加 平成29年度の市民参加手続き

右表のとおり実施します。詳しくは、各担当課に問い合わせてください。

\*4月1日現在の予定です。予定時期は変更する場合があります。

### 市民政策提案を募集

市の政策などについて、具体的な意見を提案できる制度です。知識やアイデアを生かして、市政に参加しませんか。



#### 条件

- 提案者を含む市民10人以上の署名がある
  - 市民参加条例第5条第1項に該当する
- \*新たな制度に関する条例案、公共施設の計画案、市政の基本となる計画などについて、現状や実施した場合の効果なども含めて、具体的に提案してください。

#### 提出方法

市民政策提案書と市民政策提案者署名簿を提出

#### 提案書に記載すること

- 市政の現状と課題
  - 提案する意見の内容
  - 期待される効果など
- \*提案書と署名簿の様式は企画課と各出張所、団地住民センター、エルフィンパーク、図書館、中央公民館、夢プラザにあります。市ホームページ「申請書ダウンロード」→企画課」からも印刷できます。

提出された提案は、さまざまな観点から検討します。原則として、提案を受けた日から90日以内に結果を回答・公表します。

政策などの名称/担当課	市民参加の方法	予定時期
2017推進計画の作成 /企画課 (内線688)	総合計画推進委員会	4月から
	パブリックコメント	8月
2018推進計画の作成 /企画課 (内線688)	総合計画推進委員会	4月から
	きたひろしま市民会議	10月
	パブリックコメント	12月
地域公共交通網形成計画の作成 /企画課 (内線688)	地域公共交通活性化協議会	4月から
	市民説明会	6月
	アンケート	7月
	パブリックコメント	30年1月
平成30年度当初予算の作成 /財政課 (内線626)	パブリックコメント	12月
空家等対策計画の作成 /市民課 (内線643)	空家等対策推進協議会	7月から
	パブリックコメント	8月
ごみの収集方法などについてのアンケート調査 /環境課 (内線827)	アンケート	8月
第2期国民健康保険データヘルス計画の作成 /保険年金課 (内線658)	国民健康保険運営協議会	6月から
	パブリックコメント	9月
北海道地域森林計画に基づく北広島市森林整備計画の作成 /農政課 (内線851)	パブリックコメント	30年1月
水道事業経営戦略の作成 /業務課 (内線873)	水道事業経営審議会	9月から
	パブリックコメント	12月



協働事業提案制度



公益活動団体の特性を生かした事業を提案してください。市と協働で実施し、市民のニーズに対応した公共サービスを

提供します。

**対象** 次のいずれにも該当する事業

- 提案した団体が自ら行う
- 協働の役割分担が明確である
- 政治・宗教活動を目的としない

公益活動事業補助金

地域の課題解決や、より良い市民生活を実現するため、公益活動団体が企画・実施する事業を支援します。

**対象** 次のいずれにも該当する事業

- 補助対象団体が自ら行う
- 市内広域を対象として行う
- 会員相互の共益や親睦だけの活動でない
- 政治・宗教活動を目的としない

**補助金額** 次のいずれかを選択

- 自由提案型事業コース＝補助対象経費の2分の1以内 (限度額20万円)
- テーマ設定型事業コース＝補助対象経費の3分の2以内 (限度額40万円)

共通事項

**対象団体** 市内で活動し、5人以上で構成する公益活動団体 (NPO法人や市民活動団体など)

**審査** 公開プレゼンテーションを開催し、市民協働推進会議委員が審査

\*詳しくは、市ホームページ「市役所ご案内→市民参加・パブコメ・市民協働・NPO→市民協働」をご覧ください。

**申込期限** 4月28日

\*事前相談にも応じます。詳しくは、電話で問い合わせてください。

申込・受診期間

平成30年3月31日(土)まで

**持ち物** 印鑑 (69歳以下の方だけ)

**申込み** 直接、健康推進課が各出張所、団地住民センター連絡所、エルフィンパーク \*郵便、電話での申し込みは受け付けません。土・日曜、祝日の受け付けは、エルフィンパークだけです。

\*申し込み後、受診券を送付します。送付には10日間程度かかるので、余裕を持って申し込んでください。

\*受診券が届いたら、自分で受診する医療機関に予約してください。受診期限間近は希望日に予約できない場合があります。

30歳代健診、国保の特定健診、国保30歳代健診、後期高齢者健診、肝炎ウイルス検診、生活保護世帯が対象の循環器健診

6月から受診できます。詳しくは本紙5月1日号でお知らせします。

検診の種類	対象 (年齢は受診日現在)	受診できる医療機関	受診料 (自己負担額)	
			住民税課税世帯	非課税世帯か70歳以上
乳がん (マンモグラフィ)	40歳以上で平成28年度未受診の女性 (2年に1回)	対がん協会、結核予防会、北広島病院	1,600円	500円
子宮がん (けい部)	20歳以上で平成28年度未受診の女性 (2年に1回)	対がん協会、結核予防会、みよしレディースクリニック	1,500円	500円
大腸がん (便の検査)		対がん協会、結核予防会、市内の医療機関	700円	200円
肺がん (胸部レントゲン)	40歳以上		40~64歳 = 400円 65歳以上 = 無料	40~64歳 = 100円
胃がん (胃バリウム)	35歳以上		1,500円	500円
前立腺がん (血液検査)	40歳以上で平成28年度未受診の男性 (2年に1回)	対がん協会、結核予防会	600円	200円
骨粗しょう症 (腕のX線)	40・45・50・55・60・65・70歳の女性		300円	100円
エキノコックス症 (血液検査)	小学3年以上		無料	

集団検診のスケジュール

検診の種類	会場	実施時期	本紙掲載号
送迎バス (胃・肺・大腸・乳・子宮・前立腺がん、骨粗しょう症、肝炎ウイルス、エキノコックス症、各種健診)	対がん協会	6月の6日間	5月15日号
		12月の6日間	11月1日号
		平成30年2月の4日間	平成30年1月1日号
市内乳がん・子宮がん (乳・子宮がん)	大曲会館	7月の1日間	6月1日号
	東記念館	11月の1日間	10月1日号
巡回肺がん (肺がん)	市内25カ所	7月の5日間	7月1日号
市内集団・前期 (胃・肺・大腸がん)	市内5カ所	9月の4日間	8月1日号
市内集団・後期 (胃・肺・大腸・前立腺がん、肝炎ウイルス、エキノコックス症、各種健診)	市内2カ所	9月の2日間	

# 保健 介護の仕事をしてみませんか

問合せ 高齢者支援課 (内線818)

## くらしサポーター研修

ヘルパーなど介護に関する資格がない方でも、安心して介護の仕事を始められるよう、基本を学ぶ研修です。

**対象** 市内の事業所で就労する意欲がある方

**日時** 5月16日(火)=午前10時～午後4時30分、5月17日(水)=午前10時～午後3時30分 (全2回)

**会場** 芸術文化ホール活動室

**内容** 介護保険制度についての講義など

**申込み** 5月15日までに、電話で高齢者支援課

\*研修を受講した方は、市が新たに設置する介護従事者人材バンクに登録することができます。



## 介護従事者人材バンク

市内の介護の職場で働きたい方と、職員を採用したい介護事業者をつなぐための登録制度です。事業者の希望が登録者の希望に沿う場合、事業者が登録者に連絡します。

\*看護師や社会福祉士、介護支援専門員などの資格がある方、くらしサポーター研修を受講した方が登録できます。

# 催し 平成29年度 エコミュージアムセンターの催し

問合せ エコミュージアムセンター知新の駅 (☎373-0188)

エコミュージアムセンター知新の駅は、郷土の自然や歴史と出会う博物館のようなところ…。ぜひ足を運んでみませんか。催しの詳細は、随時本紙や市ホームページ「教育委員会」でお知らせします。

## ◆企画展

**北広島を育んだ自然環境**  
～集める・見る・触れる～  
7月～10月開催

北広島に残されている貴重な自然。自然から得られる実物資料を多数展示します。

**北広島に生きた人々～それぞれの挑戦～**  
12月～平成30年3月開催

開拓・農業・酪農・行政など、さまざまな分野で活躍した北広島ゆかりの人々を紹介します。

酪農で活躍した 松原太郎

村づくりで活躍した 和田郁次郎

稲作で活躍した 中山久蔵

## ◆常設展示が拡大!

北広島の自然や歴史を紹介する常設展示が変わります。お楽しみに!

## ◆国指定史跡旧島松駅通所

## ◆まちを知る催し

まちの魅力を再発見してみませんか。

- 夏休み!クワガタムシ・カブトムシ採集教室 (8月)
- 地域遺産発見バスツアー (7月～10月)
- エコミュージアム講演会 (10月)
- カンジキDE自然観察! (平成30年3月)



**開館期間** 4月28日(金)～11月3日(金)  
**開館時間** 午前10時～午後5時  
**休館日** 月曜 (祝日を除く)、祝日の翌日

\*ライトアップ期間中は、幻想的な姿が浮かび上がります。

## 宿泊を伴う預かり

市内の児童養護施設で預かります。

対象 1～17歳

利用期間 原則7日間以内

料金(日額) 単位:円

世帯区分	1歳	2～17歳
生活保護世帯、ひとり親で住民税非課税世帯	無料	
住民税非課税世帯、ひとり親で住民税課税世帯、養育者世帯	1,100	1,000
その他の世帯	5,350	2,750

\*例えば、預ける期間が4月1日～3日の場合は、3日分の料金がかかります。

申込期限 預ける日の3日前

申込み 児童家庭課(内線615)



## ひとり親家庭のための預かり

### ◆夜間の預かり

市内の児童養護施設で預かります。

対象 1～17歳

利用期間・時間 おおむね午後5時～9時で、1ヵ月以内

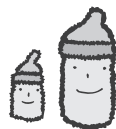
\*宿泊はできません。

料金(日額)

●生活保護世帯・住民税非課税世帯=無料

●その他の世帯=500円

申込期限 預ける日の3日前



### ◆申込み

児童家庭課(内線615)

### ◆家庭生活支援員による日常生活支援

〈生活援助〉

場所 利用者の自宅

内容 子どもの預かりや

食事の世話、住宅の清掃、

生活必需品の買い物など

〈共通事項〉

早めに申し込んでください。

対象 一時的に支援が必要なひとり親世帯

利用日数・時間 午前8時～午後8時の原則8時間以内で、月5日以内

\*未就学児童のいるひとり親家庭で、就業上の理由で帰宅時間が遅くなる場合は、定期的な利用ができます。

料金

単位:円

世帯区分	生活援助		子育て支援	
	1時間	交通費	1時間	2人以上
生活保護世帯、住民税非課税世帯	無料	実費相当額	無料	
児童扶養手当支給水準世帯	150		70	1人につき、左記金額の2分の1を加算
その他の世帯	300		150	

子どもを預けたいときのために、ファミリー・サポート・センターや、こども緊急さぼねっこの利用会員に登録しませんか。コーディネーターが利用会員の援助の申し込みを受け、協力会員に援助活動を依頼します。事前に登録が必要です。登録料・年会費はかかりません。

## 日常的な預かり～ファミリー・サポート・センター



対象 小学6年まで

内容 ●保育園・幼稚園・学校・学童クラブへの送迎や開始前・終了後・休みのときの預かり ●通院や参観日、美容室などの用事で外出するときの預かり

\*できる限り、要望に合う協力会員を

コーディネーターが紹介します。

\*希望に応じて、援助活動の前に会員同士の顔合わせをします。

\*会員登録はセンターで行います。外出が困難な場合は登録手続きに伺います。

利用時間・料金(30分) 午前6時～午後9時 ●月～

金曜=300円 ●土・日曜、祝日、年末年始=350円

\*1歳未満の子がいる世帯に、平日4時間分の利用無料券を配布しています。使用期限は1歳の誕生日を迎える月の末日です。きょうだいでも使用できます。

〈利用料の助成〉

対象 次のいずれかに該当する方

●ひとり親家庭の世帯で、ひとり親家庭等医療費助成を受けているか、児童扶養手当を受給している ●住民税非課税世帯 ●生活保護世帯

助成額 利用料の2分の1(上限1ヵ月1万円。一部対象外の経費あり)

\*事前に登録が必要です。

問合せ ファミリー・サポート・センター(地域子育て支援センターあいあい内)・月～土曜 午前8時45分～午後5時15分・☎376-6638)

## 病気・緊急の預かり～こども緊急さぼねっと

対象 小学6年まで

内容 ●子どもが急な病気で保育園や学童クラブに預けられない、幼稚園や学校に行けない(月～土曜の午後6時まで) ●子どもが病気になり、保育園や幼稚園などから連絡が来たが、仕事で迎えに行けない ●出張などで宿泊できる預け先が見つからない(病児の宿泊預かりは行っていません) ●急な残業など、緊急時の預かり

\*利用の都度、コーディネーターが申し込みを受け、協力会員を紹介します。会員は指定できません。

\*前日・当日だけの受け付けです(宿泊は除く)。

\*病気の子どもの預かりは、病院受診が原則です(受診の付き添いも可)。

利用時間・料金(1時間) ●午前7時30分～午後6時

=900円 ●午後6時～11時=1,100円

\*宿泊の時間・料金は、問い合わせてください。

〈利用料の助成〉

対象 次のいずれかに該当する方

●ひとり親家庭の世帯で、ひとり親家庭等医療費助成を受けているか、児童扶養手当を受給している ●住民税非課税世帯 ●生活保護世帯

助成額 利用料の2分の1(上限1ヵ月1万円。一部対象外の経費あり)

\*事前に登録が必要です。

問合せ ●利用=NPO法人北海道子育て支援ワーカーズ(月～金曜 午前10時～午後5時・☎632-5180)

●助成=児童家庭課(内線615)

